

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	---	-------	-----------

コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	377	東海自然歩道管理経費	会計	01	一般会計	
基本施策	44	資源ともてなしの心を活かし、観光を振興する	款	07	商工費	
施策	2	歩いて、じっくり味わえる観光振興	項	01	商工費	
			目	03	観光費	
			細目	102	観光施設維持管理費	
			細々目	02	東海自然歩道管理経費	
基本計画該当頁	165		コード	160500		評価者氏名
行革大綱の重点事項番号		担当部課	名称	商工観光課		氏名
				花岡 稔一	連絡先	22 - 9670 (内線) 2757

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	市内、市外及び県外の観光客	成果(どうなるのか)	東海自然歩道連絡協会に加入することで、広域的なPRが可能となり、観光入込客数が増える。
	(※対象件数)			
開始年度	平成	年度	関連事業	
終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	
事業内容	<input type="checkbox"/> 東海自然歩道連絡協会への加入継続 <input type="checkbox"/> 東海自然歩道に関する団体間において、情報交換	状況変化等	特になし	

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	( ) 人
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
東海自然歩道連絡協会総会への出席回数	回	目標	1	1	1
		実績	1		
		目標			
		実績			
		目標			
		実績			
		目標			
		実績			

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
年間(暦年)の観光入込客数	過去3年間の観光入込客数実績平均を目標値に設定し、当該年度を評価	人	目標	452,000	目標	456,000
			実績	444,365	実績	449,094
			目標		441,000	441,000
			実績			

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	3	東京八王子から大阪箕面市までを結ぶ自然歩道であり、関係する行政や観光協会等と連携し、情報交換やPRすることが重要である。
有効性	3	関係する行政や観光協会と連携しPR等を行うことにより利用者(観光客)の増加につながる。また管理等についての情報交換・共有ができる。
達成度	2	全国ネットの組織を活用しきれていない。
効率性	3	会費額の割にPR等による露出度は高い。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
B	現状維持	三重県内でルートが一番長く、19年度から県内で唯一の理事職になっている。今後組織をより有効に使い利用者(観光客)の増加を図る。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
	委託	東海自然歩道連絡協会会費	10		10	東海自然歩道連絡協会会費	10		10	東海自然歩道連絡協会会費	10		10	東海自然歩道連絡協会会費	10		10
	工事																
	進捗率(%)	事業費計(A)		Σ	10	事業費計(A)		Σ	10	事業費計(A)		Σ	10	事業費計(A)		Σ	10
	事業投入人員	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720
	フルコスト (A)+(B)	730				730				730				730			

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	10	10	10	10
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	特定財源の名称・補助基本額・率	10	10	10	10
	地方債の区分と充当率等	10	10	10	10